

報道関係者各位

2026年7月2日
スマートニュース株式会社

スマートニュース、会社運営をAI前提に変革する新組織 「AI Transformation Division」を設立

業務プロセス・組織運営・プロダクト開発のAI活用を支援、
会社全体の生産性と実行力の向上を推進

世界中の良質な情報を必要な人に送り届けることをミッションとするスマートニュース株式会社（東京都渋谷区、代表取締役社長 CEO: 浜本階生）は、会社運営をAI前提に変革する新組織「AI Transformation Division」を設立しました。本組織は、事業・プロダクト・エンジニアリングなどを担うBusiness & Operations領域の組織として、これらの領域を融合しながら、全社共通のAI活用基盤の整備を担います。



「AI Transformation Division」設立の背景と主な役割

1. 事業・プロダクト・エンジニアリングを融合した、全社共通のAI活用基盤の整備

「AI Transformation Division」では、全社員・全組織がAIを安全かつ効果的に活用できるよう、全社共通のAI活用基盤を整備します。事業・プロダクト・エンジニアリングを横断し、AIを使った開発基盤の効率化、業務エージェントなどの共通基盤化、認証・権限管理、コスト管理などを統合的に扱うAI

活用基盤、いわゆるAI Control Planeの整備を進めます。あわせて、社内情報や業務ツールをAIと安全につなぐ仕組みを整え、AI活用のスピードと安全性を両立します。

2. AIによるプロダクト開発・業務改善の民主化

スマートニュースでは、AIを一部の専門職やエンジニアだけのものにせず、非エンジニアを含む全社員がプロダクト開発や日々の業務に活用できる環境づくりを進めています。「AI Transformation Division」は、Claude CodeをはじめとするAIツールの全社展開や利用環境の整備を通じて、社員一人ひとりが自身の業務課題に応じてAIを活用し、業務改善やプロトタイプ作成に取り組める状態を支えます。

スマートニュース 代表取締役社長 **CEO** 浜本階生(はまもと かいせい) コメント

「生成AIの進化により、企業には、業務の効率化にとどまらず、仕事の進め方や組織のあり方そのものを見直すことが求められています。スマートニュースにとってAI Transformationは、より速く、より大きな価値を社会に届けるための経営課題です。『AI Transformation Division』の設立を通じて、社員一人ひとりがAIを前提に考え、行動し、成果を生み出せる会社へと進化していきます。世界中の良質な情報を必要な人に送り届けるというミッションの実現に向けて、AI時代にふさわしい会社づくりを進めてまいります」

当社では今後も、AI Transformation Divisionを通じた具体的な取り組みや各部門での活用事例を順次発信し、AIを前提とした会社運営への変革について継続的にお伝えしてまいります。

スマートニュース株式会社について

スマートニュース株式会社は2012年6月15日の設立以来、「世界中の良質な情報を必要な人に送り届ける」をミッションに掲げ、日本と米国でニュースアプリ「SmartNews(スマートニュース)」を開発・運営しています。国内のニュースアプリとしては最大級のユーザー数を誇ります。2023年末からは初めてのサブスクリプションサービス「SmartNews+」を開始、子会社のスローニュースとともに、優れたジャーナリズムによって生まれた良質な報道や多様なコンテンツを提供しています。世界中の膨大な情報を日夜解析し続けるアルゴリズムと、国内外の3,000媒体以上のメディアパートナーとの強力な提携関係のもと、スマートデバイスに最適化された快適なインターフェースを通じて、良質な情報を一人でも多くの利用者に届けることで、これからも社会に貢献していきます。

<https://about.smartnews.com/ja/>

本件に関する報道関係者からのお問合せ先

スマートニュース 広報担当(田中)

pr_jp@smartnews.com